



たくさんのご支援ありがとうございました。

新型コロナウイルスの感染拡大に際し、医療用エプロンやマスクをはじめとした医療資材のご寄附をいただきました。ご寄附をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。

ご本人または法人のご承諾をいただき、ご芳名又は法人名を掲載させていただきます。



ご芳名一覧(50音順)

- ・大阪大学大学院医学系研究科 次世代内視鏡治療学共同研究講座 特任教授 中島 清一 様
- ・神奈川県立病院労働組合 様
- ・京セラ株式会社 様
- ・京セラドキュメントソリューションズ株式会社 様
- ・黄 麗娟 様 他台湾の皆様
- ・ジャニーズグループ「Smile Up! Project」様
- ・株式会社スリースターコーポレーション 様
- ・株式会社大洋マリン
代表取締役社長 城田 健二郎 様
- ・ロート製薬株式会社 様



このほか、ロート製薬株式会社様からは、医療従事者に対するメッセージ付きのハンドクリームやリップクリームの寄附がありました。

また、ジャニーズグループ「Smile Up! Project」様からは、医療従事者やその家族への感謝の気持ちとして、通勤通学時に利用できる布マスクの寄附がありました。

そして、ドミノピザ芹が谷店様からは、地域社会を支えている方々への支援活動として、ピザをいただきました。



Contents

- ご支援のお礼
- 新任職員の紹介
- 部署リレー（作業療法科）

～新任職員のご紹介～

精神医療センターの新任職員をご紹介します。



金澤 さやか 医長

令和2年度入職の金澤さやかです。以前当院で五年間勤務しており、一年間の大学病院勤務を経てまた再び当院で働く機会をいただき嬉しく思っています。主に担当しているのは思春期年齢の精神疾患です。一人ひとりの症状に加えて背景についても理解した上で、適した治療を行うことを心掛けています。また、多職種と連携をとりながら、本人および支える周囲の人たち全体を地域の中で支えられるお手伝いができることをめざしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



井上 可奈子 医長

本年1月より入職いたしました、井上可奈子と申します。

現在は主に、医療観察法病棟での業務を担当しております。至らぬ点多々あることと存じますが、皆様に貢献できるよう努力してまいります。

ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。



佐々木 和人 医師

任期付き常勤として4月から勤務しております。佐々木和人と申します。

今年の3月まで、神奈川県立こども医療センターの児童思春期精神科に約2年間勤務しておりました。所長や皆様の御配慮で、救急病棟を主として、思春期病棟診療、一般・思春期の初診、外来まで診させていただいており、神奈川県立こども医療センターでの外来も診させていただき、非常に充実した日々を過ごしております。上司の先生方にも恵まれ、慣れない成人の診療をなんとかこなしております。今後ともよろしくお願いいたします。



飯野 新 医師

この度、4月より皆様にお世話になることになりました。

私は医学部に入学する以前より精神科医になることを志しておりましたので、当院にて精神科医としてデビューできることを大変嬉しく思っております。

当院は神奈川県精神医療の中核病院としての重要な役割を担っており、重症の患者様も多く来院されますが、その分やりがいも大きいと感じています。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を賜り、医師としてより成長していきたいと考えております。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。



原口 春菜 医師

高校卒業までは長崎県、大学入学から初期研修修了までは熊本県で過ごし、今回九州からこちらにやって参りました。

当院に惹かれたのは、精神科救急、依存症、児童精神と私の興味のある分野の病棟をすべて持っていたからです。一人ひとりの患者さんに真摯に向き合い、一つひとつの症例を大切にして、精神科医としての力を付けていきたいと思っています。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

**菅野 昌晃 医師**

はじめまして、2020年4月より神奈川県立精神医療センターに入職致しました菅野です。

私は東京都出身で、大学卒業までずっと東京で暮らしておりましたが、卒後は、父の故郷である宮城県で初期臨床研修を行いました（中でも、寿司屋の密集度日本一と言われる塩竈市というところにいました）。

趣味はバイク、家電、お笑い、格闘技全般、ゲームなどいろいろあるので気軽に話しかけてください。

よろしくお願いいたします。

**陸川 敏子 医療安全推進室室長補佐**

私は、看護師になり、都内の病院に就職しましたが、小児看護を希望し神奈川県に転職しました。肢体不自由児施設・重症心身障児施設・感染制御室など経験し、がんセンター看護科長そして、この4月に異動となりました。

不安はありますが、歴任の諸先輩と一緒に働くことを楽しみにしてまいりました。精神科の医療・ケアを学び、ご指導を受けながら役割を果たしたいと考えています。

よろしくお願いいたします。

**斉田 まち子 2A病棟看護科長**

4月より循環器呼吸器病センターから参りました。精神科看護の経験はありませんが、看護学校の教員時代に興味を持ち、実習病院の皆様のご協力をいただきながら、対象の持っている力の注目し、その力を信じてかかわっていくことの大切さを学ばせていただきました。

着任以降、新型コロナウイルスの対応に追われ、なかなか患者さんとお話する機会はありませんが、なんとか、時間を作っていきたいと思っています。

未熟な新米科長ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

**関根 修一 4B病棟看護科長**

私は昭和から看護をしています。当時、男性の看護師は「看護士」という名称で、全体の2%、1万人もいないという時代でした。これまでの経験としては、在胎23週の300gの赤ちゃんから、100歳越えの患者さんに携わり、多岐にわたります。精神は初めてなので、いろいろ教えてもらいながら、困難なことであっても、どうしたら出来るようになるかという姿勢でいきたいと思っています。こども医療・循環器呼吸器病センター関係の方とのつながりをここでも感じています。人との巡り会いは非常に重要であり、素敵な仲間と巡り会えたことに感謝です。健康第一。よろしくお願いいたします。

**～新任看護師及びコメディカル部門職員～**

- ・永野 史優 看護師
- ・松田 和也 看護師
- ・遠藤 さつき 看護師
- ・橋本 彩衣 看護師
- ・道田 聡子 看護師
- ・齋院 樹範 看護師
- ・前田 聡 看護師
- ・小川 美咲 看護師
- ・星 正雄 看護師
- ・関口 茉里 作業療法士
- ・谷津 奈津子 薬剤師
- ・菊池 まどか ソーシャルワーカー

部署紹介（作業療法科）



作業療法科には8名の作業療法士が在籍し、各病棟や1階の作業療法室で入院患者さんに対して作業療法を提供しています。

日本作業療法士協会によると、作業療法とは「人々の健康と幸福を促進するために（中略）作業に焦点を当てた治療、指導、援助」で、作業とは「対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す」と定義されています。つまり、患者さんが目指していることにたどり着ける／大切にしていることを行えるように様々な形で支えるのが作業療法です。

個別に体力をつけたい方と行うキャッチボールや、一人暮らしを目指している方と調理をすることもあります。集団で病気についての勉強（疾病教育）やリラクゼーションもします。また、各病棟の特徴や患者さんの希望に合わせて体操、ゲーム、手芸、園芸をしたりすることもあります。つまり、患者さんが必要としていること／患者さんにとって必要とされることをあらゆる形で行っています。ただ、現在は新型コロナウイルス感染症対策で様々な活動が制限されています。「この状況で私たちが出来ることは何だろうか？」と考え、「感染予防って何だろうか？」という方々に対しては感染予防講座を行い、入院中に新型コロナウイルスが流行し“街ゆく人は皆マスク”という現状が今一つ実感持てない方々にはマスクや手洗いの重要性を伝えマスク作りのワークショップを行いました。「患者さんが必要としていること／患者さんに必要とされること」に関わっていく姿勢はどんなときも変わりません。

心身の健康を保つためには、「作業すること」はどんな人にとっても非常に重要です。入院生活で出来る「作業」は少なく、入院生活が長い患者さんほど退院後の生活とのギャップは大きくなります。その差を少しでも埋め、より良い生活を送っていけるよう、多職種とも連携しながら支援しています。



サーマルカメラによる検温を実施しています。

当センターでは、新型コロナウイルス感染防止対策のため、サーマルカメラによる検温を実施しています。

ご来院の患者様・ご家族の皆様にはご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

